

選手紹介



Commander
指揮者
佐藤 隆司 さん
Takashi Sato
40歳/団員20年目/
東洋レンズ㈱



1st operator
1番員
菊池 淳哉 さん
Jyunya Kikuchi
37歳/団員9年目/
㈱中央コーポレーション



2nd operator
2番員
浅沼 宏和 さん
Hirokazu Asanuma
36歳/団員6年目/
河野建設㈱



3rd operator
3番員
浅沼 高德 さん
Takanori Asanuma
34歳/団員8年目/
合同会社心花



★優秀選手賞4番員
4th operator
4番員
山蔭 洋輝 さん
Hiroki Yamakage
38歳/団員16年目/
遠野市土地改良区



Assistant
補助員
阿部 洋介 さん
Yousuke Abe
34歳/団員6年目/
医療法人中庸会



1_第9分団第2部は、気迫あふれる放水で火点の的を瞬で倒した 2_佐藤指揮者の号令のもと一糸乱れぬ操法を展開 3・4_1秒でも早く…。ホースを担ぎ猛ダッシュ 5_1ミリでも正確に…。火点へ向け一直線にホースを延長



守りたい人がいるから—。

場。大観衆が見守る中、出場者は日頃の訓練の成果を堂々と披露した。第9分団第2部は、第1線の延長が若干乱れたものの、第2線はほぼ直線上に延長。規律ある迅速な行動と正確な操作を展開し、総合得点177点(第1線11秒54秒03、第2線11秒64秒33)で、ポンプ車の部で5位入賞(優良賞)を果たした。さらに、優秀選手賞に4番員山蔭洋輝さんが選出。全国の大舞台で遠野市消防団の名が轟き、長野の会場まで駆け付けた応援団は歓喜した。

選手は、全国大会を目指し、本年1月頃から本格的な訓練を開始。「守りたい人がいるから」「自分たちの地域は自分たちで守る」といった使命感を胸に、仕事が終わった夕方や休日などに集まり、ほぼ毎日、猛訓練に励んできた。今回の輝かしい成績は、選手の血のにじむような努力の成果だ。また、その努力を支えた地域や職場の皆さん、そして家族の皆さん、理解と協力の賜物でもある。選手とその大きな拍手を送りたい。

The 25th all Japan fire fighting contest.
市消防団第9分団第2部(上宮守地区) 遠野勢初の全国大会で5位入賞
全国消防操法大会に、悲願の初出場を果たした第9分団第2部。長野オリンピックスタジアムを舞台に、猛訓練の成果を堂々と披露した。

消 防技術の確実な動作とスピードを競う「消防操法大会」。全国への切符を手にする事ができるのは、オリンピックと同じ4年に一度。市消防団第9分団第2部(上宮守地区)は、7月に開催された岩手県予選のポンプ車の部で優勝。4年前に0.5点差の準優勝で涙を飲んだ雪辱を果たし、悲願の岩手代表の座をつかんだ。「第25回全国消防操法大会」は10月14日、長野県の長野オリンピックスタジアムで開催された。都道府県予選を勝ち上がった47隊300人が出



Manager
第9分団第2部
部長
菅原 直 さん
Tadashi Sugawara
41歳/団員14年目/
㈱クライン

支援に感謝。次こそ全国制覇!
完璧な内容ではありませんでしたが、冷静かつ正確な操法を展開できました。これは、遠野消防署の皆さんをはじめ、これまで指導して下さった皆さんのおかげです。地域や職場の皆さん、家族にも感謝しています。安心・安全な地域のため、そして、4年後の全国制覇に向け、さらに技術を磨いていきたいです。



6_全国から精鋭が集結 7_のぼりが会場を彩る 8_ポンプ車の部で5位(優良賞)、山蔭4番員が優秀選手に。表彰式で遠野の名が轟いた 9_応援団と歓喜の記念撮影